

株式会社 タカラトミーアーツ

報道関係各位

株式会社タカラトミーアーツ  
東京都葛飾区青戸4-19-16  
www.takaratomy-arts.co.jp

今度の「桃鉄」は紙の上を走る？！  
シンプルなボードゲームになった新しい「桃鉄」  
『桃太郎電鉄ボードゲーム「大どんでん返しの巻」』  
7/26(木)新発売！

～「ボードゲームは、「桃鉄」の原点なんです。」byさくまあきら氏～

タカラトミーグループの玩具メーカー、株式会社タカラトミーアーツ(東京都葛飾区/代表取締役社長 鴻巣 崇)は、大人気ゲームソフト「桃太郎電鉄(通称「桃鉄」)」を家庭用ボードゲームにした『桃太郎電鉄ボードゲーム「大どんでん返しの巻」』<3,990円(税込)>を2012年7月26日(木)から発売いたします。



「桃太郎電鉄(通称「桃鉄」)」は、プレイヤーが鉄道会社の社長となり、サイコロを振って目的地を目指しながら日本全国の物件を購入し、利益や資産を競い合う大人気のゲームシリーズです。1988年に第1作目がファミコン版で登場して以来、プラットフォームを変えながら現在まで累計販売本数1,200万本を超えており、2013年には25周年を迎えます。

根強いファンがたくさんいる「桃鉄」ですが、シリーズの生みの親・ゲームクリエイターのさくまあきら氏の中には、「桃鉄」の原点でもある“子どもから大人まで誰でも気軽に楽しめるボードゲーム”をつくりたい、という思いがありました。

タカラトミーアーツは、そんなさくま氏と、「桃鉄」の新作を望むたくさんのファン、両者の想いを形にしたいと考えました。そして、シリーズを重ね多様化したゲームルールを見直し、サイコロやカードなどアナログな要素に徹底的にこだわって、ゲームソフトではない“新しい「桃鉄」の姿”を完成させました。

『桃太郎電鉄ボードゲーム「大どんでん返しの巻」』は、さくまあきら氏制作総指揮のもと、桃鉄のコンセプトをそのまま家庭用ボードゲームに落とし込んだ商品で、開発現場では“マイファースト桃鉄”と呼ばれています。

表裏両面のボードに、機関車の形をしたコマを置いて目的地を目指します。2人から最大6人までプレイすることができますので、家族や友だちと一緒に楽しむことが可能です。ボード表面は「日本編」、裏面は「世界編」になっています。

ゲームの基本ルールはそのままに、目的地の選択やイベント発生は紙のカードで表現しました。人気キャラクター「キングボンビー」や「スリの銀次」などもカードにラインアップされています。またゲームの重要な要素の一つ「貧乏神」は、プレートになっていてコマにセットすることができます。

さらに新開発された「トレイン・ルーレット」で、複数のサイコロを回すギミックや、金額の決定、年月の経過を同時に表すことに成功しました。

電気を使わずに家族皆で楽しむことができることから、昨年来需要が高まりつつあるボードゲーム。大人から子どもまで誰もが気楽に遊べ、日本や世界の地名・都市を学ぶことができるロングセラーシリーズ「桃鉄」の生まれ変わりで、ボードゲームの新定番を目指します。



■カードの種類は100種類以上



■機関車型のコマ

■トレイン・ルーレット



《さくまあきら氏のコメント》

「桃鉄」が、原点とも言えるボード盤に帰ってきました。1枚で国内編と海外編なんて、非常にお得です。サイコロ入りのトレイン・ルーレットはわくわくします。



《製品概要》

- 商品名：『桃太郎電鉄ボードゲーム「大どんでん返しの巻」』
- 希望小売価格：3,990円（税込）
- パッケージサイズ：W500mm×H300mm×D75mm
- 対象年齢：6歳以上
- プレイ人数：2～6人
- 取扱い場所：全国の玩具専門店、量販店、雑貨店などの玩具売場ほか
- 権利表記：©Konami Digital Entertainment ©さくまあきら ©土居孝幸



■パッケージ

セット内容	
1	ゲーム盤……………1枚
2	お札(3種類)……………各計180枚 (1000万/60枚、5000万/60枚、1億/60枚)
3	桃鉄コマ……………6個
4	貧乏神プレート……………3枚
5	トレインルーレット……………1個
6	サイコロ……………3個
7	目的地カード……………96枚 (日本旅行編/48枚、世界旅行編/48枚)
8	イベントカード……………64枚
9	貧乏神カード……………47枚
10	取扱説明書……………1冊

◆本件に関する報道関係からのお問い合わせ先◆

株式会社タカラトミーアーツ 広報宣伝部  
TEL:03-5680-4837/FAX:03-5680-4922

◆本件に関するお客様からのお問い合わせ先◆

株式会社タカラトミーアーツ お客様相談室 TEL:03-5650-0033  
<http://www.takaratomy-arts.co.jp/>